

因心師を訪ねて 木村 洋子先生



梅雨晴れの午後、木村洋子先生をお訪ねしました。花々が咲き乱れ、手入れのゆきとどいたお庭を通ると、玄関にご夫妻の笑顔がありました。先生は昭和三十九年、東北大理学部化学科を御卒業後すぐ、母校である山形西高に赴任されました。あの頃の輝くばかりの白衣姿を思い出さくばかりの白衣姿を思い出さる方が多いと思います。先生はその後西高に、十一年間奉職され、科学部等の顧問をつとめました。当時の科学部は部員も多く、夏休みの蔵書は現役時代と変わりなく、若々しく見えました。

心に花を咲かせよう

啓鳴同窓会東京支部総会

平成十六年の啓鳴同窓会

お話もありました。また、ご来賓の先生方や本部役員の方々が語られたふるさとの様子や西高での出来事等懐かしい話を一層募らしてくれました。議事に入り、年間活動報告、会計報告及び監査報告が承認されました。

懇親会は、本部事務局長の栗野先生の乾杯のご発声で始まりました。喜寿を超えた先輩にはささやかなプレゼントを差し上げました。おいしい料理に舌鼓を打ち、天童ワインに酔い、旧交を温めたのでした。今年のエンターテイメントは、総会の準備担当をし

外観ばかりでなく校内情報として東北地区で一番進学率が高い学校になっているという



わがクラス会 (33年卒) 三三会

てくれた昭和三十八年卒業の松山登子さんの独唱と鈴木千佳子さんの日本舞踊でした。ひたむきなご精進の積み重ねの迫力にただただ感動のひとときでした。最後に全員で「花々すべての人々に花を」と合唱し閉会となりました。

新緑の五月二十三、二十四日、私達三十三年卒業の「三三会」を天童温泉の「滝乃湯ホテル」にて開催いたしました。

山形西高を卒業して早四十六年、同期卒業生は二〇五名でしたが不幸にして十三名の方が亡くなられております。当日出席者全員で黙祷を行いました。



懇親会では昔を語りながら和やかに学ぶことや懐かしい話、そして将来のことなど笑い声の絶えない

大に実施したい旨の積極的な提案もありました。

懇親会の最後には高校時代に戻った気分で全員揃って校歌を合唱し散会しました。宴

会場でも語り足りないグルー

(幹事 菊地 和子)

その後寒江高に転勤、十五年間教鞭をとられた後、再び母校に赴任されました。

手製の洋服でご出席され、お年間教鞭をとられたそうです。

音楽学部を卒業した年に、啓鳴同窓会主催のリサイタルを県民会館でさせていただいてから、

桐朋学園大学音楽学部を卒業した「蝶々夫人」、「ナブッコ」、その他沢山のコンサートで歌いました。三大テノールの一人、パヴァロッティ氏と一緒にス

テージに立ったのも懐かしい。大忙しの何年かを過ごされたそうです。

現在、色々なご趣味を楽しんでいます。例えは水墨画は全国入選。「洋仙」の雅号をお持ちで、芙蓉を描いた「彩華」と題する三十号の大作を見せて頂きました。墨の濃淡で描かれたものながら、花の色彩までも感じられ、先生の感受性の豊かさに驚きました。また洋裁も始められ、

（訪問者 佐々木・清野）

藤原歌劇団では五年の間、「カルメン」、「ボエーム」、「椿姫」等、中央と地方の公演を四十数回致しました。イタリアに渡つてからは、三人の著デビューして、今年で丁度四十年になりました。これ程長続きするとは夢にも思つていなかつたので正直いつ私自身驚いております。

藤原歌劇団では五年の間、「カルメン」、「ボエーム」、「椿姫」等、中央と地方の公演を四十数回致しました。イタリアに渡つてからは、三人の著デビューして、今年で丁度四十年になりました。これ程長続きするとは夢にも思つていなかつたので正直いつ私はこれ教えたいと思います。それにビデオやDVDでオペラ鑑賞したりと年間の計画を立てています。



（昭和33年卒
今井倭子）

平成十六年二月、山形テルサにて、竣工記念式典が盛大に行われ、併せて啓鳴女声合唱団の記念演奏会がありました。同窓会員の皆様、どうぞこの機会に母校を訪ねてみてはいかがでしょうか。資料館に展示してある昔懐かしい数々の写真の中に、貴女が居られるかも知れません。制服姿のお若い時代に思いを馳せ、心の若返りをして頂きたいものです。

最後に、新会館玄関前には、取り壊された石倉に使われて



史が詰まっています。これからも歴史の積み重ねは続いて行きます。代替地が検討され、西高校舎北側に移転新築されることになりました。

平成十五年八月に着工され、新会館は十二月には完成

建物に生まれ変わりました。二階は啓鳴考古館と多目的

ホール（楓）

新会館のご利用、ご見学は同窓会事務局までご連絡下さい。

（小松 節子）

西高南西側を通る、市道・ホール（楓）

一階のフロアには、西

高の重宝（シートマイヤーの

ピアノ）が常時展示されて居

り、二階フロアには、卒業

生顕彰コーナーがあります。

新会館は、「アカシア会館」

と命名されました。西高第一

道路用地となる場所には、

この二つの建物を取り壊さなければなりませんでし

た。石倉の、啓鳴百六年の歴

で、この二つの建物を取り

しゃいます。ご夫婦の仲の良さに羨ましくなりました。「す

れ違いで西高で教えたんだ

よ。」とおっしゃる旦那様の

言葉に、共通の思い出話が弾

んで、とても楽しい恩師訪問となりました。夫唱婦隨のお二人は、私たちの憧れの「おしどり夫婦」でした。



物作りの楽しさを—

昭和27年卒 安藤朋子
同窓生からのお便りのお話をいたしました。ハタと困りました。

西高時代の勉強不足がたつて書く事がとても下手な

終戦の次の年に入学し、寄宿舎の脇の上での勉強。ま

で寺子屋。学校復興の熱に浮かされ袋貼りをしたり、バ

ザーをしたり。博覧会の手伝

いをしてやつと現在の地に校舎が引越をしました。今の市

民会館から自分の机と椅子を運ぶ蟻の行列。それでも毎日

が楽しく、クラブ活動に明け暮れておりました。学校統合における南高時代の二年間の楽しかった事。今更乍ら学生

時代を思い出しました。

二十歳で短大卒業。突然の父の死。そして今の仕事に入

りました。母を師とし、又店

の先輩に色々教えられ夢中で

過ごして来ました。県で初め

ての指導員試験、技能検定一級試験にも合格し、母との二人三脚での仕事の中で、物作りの楽しみ、又経営の難しさ等を学んでまいりました。そ

のままつりでは三日間でしたが

人三脚での仕事の中で、物作りを教えるコーナーを担

等を学んでまいりました。そ

のうち娘が美大を卒業し、仕事に参加する様になり、西高卒三代揃つてのそれぞれの個性のぶつかり合いなど互いに切磋琢磨して来た様な気がしました。昭和27年卒 安藤朋子 時代を思い出しました。

二十歳で短大卒業。突然の父の死。そして今の仕事に入りました。母を師とし、又店の先輩に色々教えられ夢中で

過ごして来ました。県で初め

ての指導員試験、技能検定一級試験にも合格し、母との二人三脚での仕事の中で、物作りを教えるコーナーを担

等を学んでまいりました。そ

のままつりでは三日間でしたが

人三脚での仕事の中で、物作りを教えるコーナーを担

等を学んでまいりました。そ

のうち娘が美大を卒業し、仕事に参加する様になりました。昭和27年卒 安藤朋子 時代を思い出しました。

二十歳で短大卒業。突然の父の死。そして今の仕事に入

りました。母を師とし、又店の先輩に色々教えられ夢中で

過ごして来ました。県で初め

ての指導員試験、技能検定一級試験にも合格し、母との二人三脚での仕事の中で、物作りを教えるコーナーを担

等を学んでまいりました。そ

のままつりでは三日間でしたが

人三脚での仕事の中で、物作りを教えるコーナーを担

等を学んでまいりました。そ

のうち娘が美大を卒業し、仕事に参加する様になりました。昭和27年卒 安藤朋子 時代を思い出しました。

二十歳で短大卒業。突然の父の死。そして今の仕事に入

りました。母を師とし、又店の先輩に色々教えられ夢中で

過ごして来ました。県で初め

ての指導員試験、技能検定一級試験にも合格し、母との二人三脚での仕事の中で、物作りを教えるコーナーを担

等を学んでまいりました。そ

のままつりでは三日間でしたが

人三脚での仕事の中で、物作りを教えるコーナーを担

等を学んでまいりました。そ

のうち娘が美大を卒業し、仕事に参加する様になりました。昭和27年卒 安藤朋子 時代を思い出しました。

二十歳で短大卒業。突然の父の死。そして今の仕事に入

りました。母を師とし、又店の先輩に色々教えられ夢中で

過ごして来ました。県で初め

ての指導員試験、技能検定一級試験にも合格し、母との二人三脚での仕事の中で、物作りを教えるコーナーを担

等を学んでまいりました。そ

のままつりでは三日間でしたが

人三脚での仕事の中で、物作りを教えるコーナーを担

等を学んでまいりました。そ

のままつりでは三日間でしたが

人三脚での仕事の中で、物作りを教えるコーナーを担

等を学んでまいりました。そ

のままつりでは三日間でしたが

人三脚での仕事の中で、物作りを教えるコーナーを担

等を学んでまいりました。そ

のままつりでは三日間でしたが

人三脚での仕事の中で、物作りを教えるコーナーを担

平成15年度嚙鳴同窓会基本金決算

◎ 収 入	(単位：円)	◎ 支 出	(単位：円)
1. 前年度繰越金	13,742,108	1. 総会補助（含、花束）	305,000
2. 前年度経常費残金	234,393	2. 記念品（米寿・喜寿）風呂敷	210,000
3. 総会残金	89,374	3. 記念品（10年勤続）牛置物	70,875
4. 総会お祝い	635,000	4. 会議費（新旧三役歓迎会補助）	
5. バッジ立替分	75,000		100,128
6. 定期預金利子	1,782	5. 旧三役へ餞別	70,000
7. 普通預金利子	53	6. バッジ（卒業生へ記念品）	241,500
8. その他	100,000	7. 印刷（新旧会長あいさつ状）	13,650
（前教頭渡辺正紘先生より）		8. 資料館関係	1,381,216
	14,877,710	内訳：展示用棚、キャビネット等	
			1,000,000
		館内放送設備	315,000
		展示用材料	6,216
		謝礼	60,000
◎ 差し引き残高		9. その他（故武田唯雄先生顕彰碑建立協力）	20,740
14,877,710 - 2,413,109 = 12,464,601			
（次年度に繰り越し）			2,413,109

平成15年度経常費決算

1. 収入の部

(单位:円)

項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要
入会費	831,000	831,000	0	3,000円×277人
会費	1,331,000	1,331,000	0	831,000円+500,000円
雑収入	10	6	△4	預金利子
計	2,162,010	2,162,006	△4	

2. 支出の部

单位：升

項目	予算額	決算額	残額	摘要
総会費	720,000	720,000	0	総会、各支部会
会議費	190,000	176,298	13,702	評議員会、クラス幹事会等
後援費	150,000	55,250	94,750	会員後援など
記念品費	75,000	75,000	0	新入会員の記念品費
印刷発行費	350,000	280,350	69,650	会報印刷、その他印刷
事務費	22,000	21,000	1,000	事務用品他
通信費	130,000	107,470	22,530	連絡通信用葉書・切手
慶弔費	80,000	84,462	△4,462	会員慶弔費その他
交通費	270,000	220,280	49,720	三役交通費、東京支部総会
諸費	160,000	168,269	△8,269	母校へ
予備費	15,010	0	15,010	
計	2,162,010	1,908,379	253,631	

3. 差し引き残高

総収入 総支出 残 高
2,162,006 - 1,908,379 = 253,627

平成16年度経常費予算

1. 収入の部

(单位: 田)

項目	前年度予算額	本年度予算額	増減(△)	摘要
大 会 費	831,000	816,000	△15,000	3,000円×272人
会 費	1,331,000	1,316,000	△15,000	816,000円+500,000円
雑 収 入	10	10	0	預金利子
合計	2,162,010	2,122,010	△39,990	

2. 吉田の部

第3章

項目	前年度予算額	本年度予算額	残額	摘要
総会費	720,000	720,000	0	総会、各支部会
会議費	190,000	190,000	0	評議員会、クラス幹事会等
後援費	150,000	100,000	△50,000	会員後援など
記念品費	75,000	75,000	0	新入会員の記念品費
印刷発行費	350,000	330,000	△20,000	会報印刷、その他印刷
事務費	22,000	22,000	0	事務用品他
通信費	130,000	130,000	0	連絡通信用葉書・切手
慶弔費	80,000	110,000	30,000	会員慶弔費その他
交通費	270,000	270,000	0	三役交通費、東京支部総会
諸費用	160,000	170,000	10,000	母校へ
予備費	15,010	15,010	0	
計	3,162,010	3,132,010	△30,000	

○会報担当校内理事	玉田アサ 佐々木智子 鈴木貞 清野和子 中村都 青木智子 長岡玲子 富樫由美子 小松節子
飛鳥陽子	
吉田朋世	
渡邊雄子	

会報30号をお届けいたしました。お忙しい中、原稿をお寄せくださいました皆様ありがとうございました。

これからも、お便りをお待ちしております。

猛暑、豪雨など異常気象がつづいています。会員の皆様の御健康をお祈りいたします。

平成15年度主行事会務報告

平成15年		
5月9日	同窓会会計監査	本校会館事務室
5月13日	嚙鳴三会長副会長会	
5月16日	第1回評議員会 前会長・副会長送別会	パレスグランデール
6月25日	創立記念日・校内合唱コンクール	県民会館
6月29日	同窓会東京支部総会	東京プリンスホテル
8月11日	第2回評議員会 第1回クラス幹事会	本校図書館 本校101教室
11月16日	平成15年度同窓会総会	オーヌマホテル
11月下旬	同窓会総会反省会 次年度当番学年へ引継ぎ会	
平成16年		
2月29日	同窓会入会式	
3月1日	第50回卒業証書授与式	

☆当面の喜寿のお祝いについて

昭和20年の終戦期において学制変更などにより卒業年度が不規則です。つきましては当面の喜寿のお祝いの年度を次のように設定したいと思います。

総会年度	喜寿該当学年(卒業年)	備考
平成16年	第42回高女5年卒(昭和20年)	入学年 昭和15年
平成17年	第42回高女4年卒(昭和20年)	入学年 昭和16年
平成18年	第43回高女4年卒(昭和21年)	入学年 昭和17年
	第44回高女5年卒(昭和22年)	入学年 昭和17年
平成19年	第44回高女4年卒(昭和22年)	入学年 昭和18年
	第45回高女5年卒(昭和23年)	入学年 昭和18年
平成20年	第46回高女5年卒(昭和24年)	入学年 昭和19年
	四高併設中学校卒(昭和23・24年)	
	山形第四高等学校卒(昭和24年)	
	山形第四高等学校卒(昭和25年)	
平成21年	山形南高等学校卒(昭和26年)	

以下、該當学年順

嚟鳴同窓會評議員

相澤 荣	顧問	昭和14	高女36	平田 洋子	評議員	昭和29	南高4
大宮 文子	顧問	昭和16	高女38	片桐 ユキ子	評議員	昭和32	西高3
中原 えい子	顧問	昭和20	高女42	山田 勝子	評議員	昭和33	西高4
東海林 明	校長			中村 郁	評議員	昭和34	西高5
佐藤 伶子	会長	昭和30	西高1	尾原 勢知子	評議員	昭和35	西高6
松浦 英子	副会長	昭和31	西高2	長岡 玲子	評議員	昭和36	西高7
菅野 ふみ	副会長	昭和40	西高11	小松 節子	評議員	昭和38	西高9
遠藤 傑久	賛成部	昭和30	西高1	武田 美津子	評議員	昭和39	西高10
佐藤 義子	朝成部	昭和29	南高4	佐々木 智子	評議員	昭和41	西高12
赤間 三喜子	評議員	昭和16	高女38	庄司 範子	評議員	昭和42	西高13
竹谷 たか	評議員	昭和17	高女39	鈴木 よし子	評議員	昭和43	西高14
小林 和子	評議員	昭和18	高女40	清野 和子	評議員	昭和44	西高15
稻村 ハナ子	評議員	昭和19	高女41	佐藤 淳子	評議員	昭和45	西高16
玉田 アサ	評議員	昭和21	高女43	青木 智子	評議員	昭和46	西高17
柏川 夕力子	評議員	昭和24	高女46	富樫 由美子	評議員	昭和57	西高28
鈴木 貞	評議員	昭和25	四高2	榎森 房	監事	昭和4	高女27
安藤 朋子	評議員	昭和27	南高2	金谷 瞳子	監事	昭和25	四高2
菅野 節子	評議員	昭和28	南高3				

同窓会報へのお便りをお待ちしています

宛 先：〒990-2492 山形市鉄砲町1-15-64
山形西高校内 営業同窓会報「同窓生からのお便り」欄
お願い：卒業年度、住所、電話番号をご記入の上お送りください。
問合せ：Tel 023(641)3504 Fax 023(641)3516
山形西高校内 同窓会報担当まで